

## ・自己評価 —教職員—

<p>I 保育の計画性</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園の教育理念・教育目標の理解</li> <li>・幼稚園教育要領の理解</li> <li>・教育課程の編成</li> <li>・指導計画の作成</li> <li>・環境の構成</li> <li>・評価・反省</li> </ul>
<p>保育の計画性でよく出来ていると思ったこと、課題と思ったこと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・週案を2週間立てていることで計画的に進められていると思う。</li> <li>・やらなければいけないことは、学年で話しあい早めに来れていると思う。</li> <li>・季節に応じた活動が出来た。</li> <li>・幼児一人ひとりの発達の特性と発達の特性を把握しその子らしさを損なわないように指導することを心がけた。またそれぞれの独自の行動の仕方、表現の仕方を大切に関わった。</li> <li>・わらべうた、伝承あそびを日頃の保育の中で自然に取り入れたい。</li> <li>・個人記録を毎日書くことで子どもの成長を感じられた。</li> <li>・季節の変化に応じた製作、廃材あそびの設定が不十分だった。</li> <li>・一斉保育の在り方、遊びの中での経験を教師間で共有し考えていきたい。</li> <li>・幼児の実態に合わせて、クラスの玩具や環境構成をその都度考えることが出来た。</li> <li>・自分の保育を振り返り反省をしながら次の課題について考えることができた。</li> <li>・あそびの中でもっと発展しそうな材料をあらかじめ用意できたら良かった。</li> <li>・子どもたちと毎日畑に行き、野菜をその場で食べたりクッキングをしたり身近な自然を保育に取り入れることが出来た。</li> </ul>	
<p>II 保育の在り方、 幼児への対応</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康と安全への配慮</li> <li>・幼児理解</li> <li>・指導とかかわり</li> <li>・保育者同士の協力・連携</li> </ul>
<p>保育のあり方、幼児への対応でよく出来ていると思ったこと、課題と思ったこと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一人ひとりと密にコミュニケーションをとることが出来たと感じる。</li> <li>・ある程度の信頼関係がとれたが全体的にもう少しけじめをしっかりとれるように関わりたい。</li> <li>・個々の幼児の発達の理解、トイレに行けない子への対応を考えたい。</li> <li>・子どもの話をよく聞き、気持ちを受け入れるよう心がけた。</li> <li>・子ども一人ひとりをよく見て小さな変化にも気づけるように意識して成長を喜びあえた。</li> <li>・前向きな言葉かけを意識した。</li> <li>・子ども一人に対応しているとき全体を待たせてしまうことがあった。</li> <li>・一人ひとりの特性や環境を踏まえて対応することが出来た。</li> <li>・あそびが発展するようヒントを提供し見守った。</li> <li>・後の活動が迫っているとき急がせてしまうことがあったので早め声かけを心がけていきたい。</li> <li>・子どもたちがやってみたい、楽しいと思えるような話し方を意識して関わった。</li> <li>・教師自身が重要な環境の一つとして関わることを大切にした。</li> </ul>	

- ・担任の教師だけではなく、周りの教師、友だちなど幼児との信頼関係を十分に築き、幼児と共により良い教育環境を作りだしていけるよう考慮したい。
- ・発表会の取り組みはとても楽しんでいた。絵本の世界をもっと楽しめたら良かったと思う。

**Ⅲ  
保育者としての  
資質と能力**

- ・ 専門家としての能力・姿勢・義務
- ・ 組織の一員としての在り方
- ・ 保育の楽しみ・喜び

**保育者としての資質と能力でよく出来ていると思ったこと課題と思ったこと**

- ・ クラスのことを相談、報告することを心がけている。
- ・ 保護者への挨拶などを心がけている。
- ・ 専門意識をもっと身につけるためもっと研修に参加したり学ぶことが必要と思った。
- ・ 学年会議の場を通じ子どもの育ちなどの事例を挙げながら話し合いをし、幼児理解に努めた。
- ・ これで良い！という教育はないと捉えこれからも話しあいを継続していきたい。
- ・ 子どもたちや保護者に明るい挨拶を心がけることで、子どもたちも笑顔で挨拶をしてくれることが多くなった。
- ・ 教育、保育に関する情報を今までは新人研修や2年次研修に参加していたが今後は、自主的に学ぶ姿勢を大切にしたい。
- ・ 挨拶、感謝の気持ちは2学期には特に意識して行えた。
- ・ わからないことは直ぐに相談することを心がけた。新しい知識をどんどん増やし自分の引き出しに繋げていきたい。
- ・ 笑顔での挨拶、身だしなみ、清潔さをこころがけた。
- ・ 戸外のおもちゃの整理整頓が課題。保育後の点検や役割分担を考えていきたい。
- ・ 子どもことや保育のことを学年会議で共有することが出来たが、自分の意見をしっかりと伝えることを身につけたい。
- ・ 全体で話しをするときもっと簡潔にわかりやすく話したい。

**Ⅳ  
保護者への対応**

- ・ 情報の発信と受信
- ・ 守秘義務の遵守
- ・ 対応上のマナー・心がまえ
- ・ 要望への対処の仕方

**保護者への対応でよく出来ていると思ったこと、課題と思ったこと**

- ・ 会ったときや電話で最近の様子を伝えることを心がけている。
- ・ 子ども家での様子を聞いて保育に活かしたい。
- ・ 毎日のブログで子どもの成長した様子、一日の流れやエピソードを細かく配信することが出来た。
- ・ 保護者とコミュニケーションをとり信頼関係を築けるようにしている。
- ・ 保護者からの意見や要望に対しては真摯に対応し改善に努めた。自分の保育や対応を振り返る良い機会になった。保護者の気持ちになって考えることを大切にしたい。
- ・ ブログの更新を早めにして子どもと一緒に見てもらえるようにしたい。(家庭で子どもと一緒にブログを見て楽しんでくれる保護者の声を聞きうれしかった)
- ・ トラブルやけがをしたとき(悲しいこと)でとらえられないように状況を的確に伝えその中で子

どもがどんなことを思っていたとか気持ちを理解して伝えるように努力したい。

- ・決して子どもを過大評価せず、保護者に子どもの様子を伝えるときは情景が浮かぶようなエピソードを話しユーモアを交えながらも子どもの育てたい部分も話すように心がけている。
- ・普段電話する機会が少ない保護者にも日頃の様子を伝える機会を増やしたい

**V**  
**地域の自然や社会  
とのかかわり**

- ・地域の自然・人々とのかかわり
- ・小学校との連携
- ・子育ての支援と地域への開放

**地域の自然や社会とのかかわりでよく出来ていると思ったこと、課題と思ったこと**

- ・園外保育で出かけた時に挨拶をしっかりと心がけた。
- ・もっと社会見学や小学校などの交流する機会、地域との関わりを増やしたい。
- ・地域の方との自然な会話やコミュニケーションを大切にしたい。
- ・園外で公共施設に行くときの注意（安全確認、緊急時の対応など）自信を持って出来るようにしたい。
- ・今年は、園外に沢山出かけることが出来た。（頭大仏、常盤小学校へハロウィン仮装、近くの公園、北方自然教育園など）自分たちの住んでいる地域により親しみを持たたのではないかな。
- ・地域にある植物や鳥、自然を知っていたら子どもたちと共有して楽しめたと思う。
- ・地域との関わりを意識した園外保育を計画したい。

**VI**  
**研修と研究**

- ・研修・研究への意欲・態度
- ・保育者としての専門性に関する研修・研究
- ・今日的課題に関する研修・研究

**研修と研究でよく出来ていると思ったこと、課題と思ったこと**

- ・遊びの研修を受けたとき感じた、遊びの意味や奥深さを自分なりに考えて保育でどう伝えたら良さを少しずつ体得できた気がする。
- ・研修で学んだことを保育で実践できた。
- ・自己課題を持って研修に参加することを心がけたい。
- ・参加した内容をしっかりとまとめ、職員間で共有することが出来た。
- ・興味関心の幅を広げたり本を読み自らを高めていきたい。
- ・研修で学んだことを園全体で共有し方向性を見直したい。
- ・ゲームのルールをしっかりと把握する。
- ・自身の保育について振り返りをしたり、こういった援助が好ましいのか担任と話しあうことが出来た。
- ・講師を招いての研修は教師が今後、前向きに（自己反省も含め）幼児と向き合えることのできる喜びや愉しさを引き出して頂ける内容であればよいと思う。
- ・研修では、他の園の教師の姿を見て自分の保育に取り入れたり、様々な刺激を受けることが出来た。また一年間の自分の保育を振り返ることも出来た。
- ・園の良いところを見つけてみよう！の研修があった。我園の良いところを話しあえたらいいなと思った。
- ・積極的に研修に参加したり自主的に本などで学ぶことが出来れば良いと考えている。
- ・「研修報告書」を書くことにより振り返りが出来、他の教師の研修も知ることができた。